

2019年2月20日

各位

株式会社プレナス

日本橋でお米について学びませんか 「棚田の四季観覧会とお米のワークショップ」 3月23日(土)、24日(日)開催

株式会社プレナス(本社:福岡市博多区、代表取締役社長:塩井辰男)は、持ち帰り弁当の「ほっともつ」と定食レストランの「やよい軒」を、2019年1月末現在、国内外に3,370店舗を展開しております。

このたびプレナスでは、一般社団法人Plenus米食文化研究所と共に、米文化継承事業の一環として、日本の原風景である棚田の春夏秋冬を描いた高さ8mの壁画「棚田の四季」の観覧会と「お米の食べ比べ体験会」など米の魅力を楽しみながら学ぶワークショップを、3月23日(土)、24日(日)の2日間、日本橋茅場町にある東京本社にて開催します。

細川護熙作「棚田の四季」の特別公開

壁画「棚田の四季」は、当社が行っている米文化継承事業のシンボルとなる作品で、細川護熙氏が3年かけて制作した巨大な壁画です。米づくりの1年と春夏秋冬の棚田の情景が2m×1mの大きさの和紙60枚によって構成され、見る面や高さによって風景と四季が変わる表情豊かな作品です。通常は非公開ですが、このたび1年ぶりの特別公開を実施します。

「棚田の四季」ホームページ

<https://www.plenus.co.jp/tanada-no-shiki/>

品種や銘柄の違いを食べ比べるワークショップ

一般社団法人Plenus米食文化研究所は、2014年に当社が米にまつわる様々な生活文化や歴史、食文化を研究、発信するために設立した社団法人です。このたび開催する「お米のワークショップ」では、米の品種や銘柄ごとの味の違いについて、Plenus米食文化研究所の解説も交えながら食べ比べを行い、日本の食の根幹にある米の魅力を学ぶワークショップです。

一般社団法人Plenus米食文化研究所ホームページ

<https://kome-academy.com/>

このイベントを通じて、日本の米文化の魅力とその価値を再発見する機会になれば幸いです。



壁画「棚田の四季」



1. イベント概要

- | | | |
|-----|------|--|
| (1) | 日 時 | 2019年3月23日(土) 10:00～12:00
2019年3月24日(日) 10:00～12:00 |
| (2) | 会 場 | 株式会社プレナス 東京本社 7階
東京都中央区日本橋茅場町 1-7-1 日本橋弥生ビルディング |
| (3) | 内 容 | ①壁画「棚田の四季」観覧会
②お米のワークショップ
③茶室にて抹茶体験(有料・希望者のみ) |
| (4) | 募集人数 | 各日 20名 先着順 |
| (5) | 参加費 | 無料(抹茶サービスのみ有料 500円(税込) ※要事前予約) |
| (6) | 申込方法 | 申込フォームもしくはメール |

①申込フォーム

<https://goo.gl/forms/ECjDDzxwh9PKl1bi1>

②申込メールアドレス

tanadanoshiki@plenus.co.jp

以下記載事項をご記入の上、お申込ください。

件名:一般公開申込

- ①代表者の氏名(フリガナ)
- ②電話番号(※緊急連絡がとれる番号)
- ③返信用メールアドレス
- ④参加希望日
- ⑤参加人数
- ⑥本件イベントをお知りになった方法
- ⑦抹茶サービス希望の有無

- | | | |
|-----|-----|---------------------------------|
| (7) | 締 切 | 3月13日(水) |
| (8) | 主 催 | 株式会社プレナス
一般社団法人Plenus米食文化研究所 |

2. 壁画「棚田の四季」作者プロフィール

細川 護熙(ほそかわ もりひろ)

1938年、東京生まれ。朝日新聞記者を経て、衆参議員、熊本県知事、日本新党代表、内閣総理大臣を歴任。政界引退後、神奈川県湯河原の自邸「不東庵」にて陶芸を始める。2001年東京日本橋・壺中居および京都・古美術柳孝にて初個展(その後毎年開催)以降、パリ、ニューヨークほか、国内外各地にて開催。現在は作陶のほか、書、水墨、油絵、漆芸なども手がける。2012年からは襖絵制作を始める。

【ご参考】

1. プレナス会社概要

- | | |
|------------|--|
| (1) 会社名 | 株式会社プレナス |
| (2) 代表者 | 代表取締役社長 塩井辰男 |
| (3) 所在地 | 福岡本社:福岡県福岡市博多区上牟田1丁目19番21号
東京本社:東京都中央区日本橋茅場町1丁目7番1号 |
| (4) 設立 | 1976年11月 |
| (5) 資本金 | 34億6,100万円 |
| (6) 主な事業内容 | ほっともっと・フランチャイズ業
やよい軒・フランチャイズ業
食材・包装等資材の販売 |

2. プレナス米文化継承事業

「日本の米文化を守り、受け継いでいく。」

日本の歴史、伝統に密接に関わりのある米文化を守り、その素晴らしさを未来へつなげていくために、様々な活動に取り組んでいます。

プレナス米文化継承事業公式サイト <https://www.plenus.co.jp/rice/>

(1) 壁画「棚田の四季」

日本の美しい四季の中にある棚田を、細川護熙氏が墨絵で描いた作品「棚田の四季」。2m×1mの大きさの和紙60枚によって構成され、見る面や高さによって風景と四季が変わる表情豊かな作品で、米文化継承事業のシンボルとなる、天高8mの壮大な壁画です。



(2) 米文化継承番組「The Story of Rice」

米を中心とした日本の食文化の魅力を世界に発信する映像番組。アイルランドの女性料理家が、日本の米食文化を探しに様々な場所を旅します。同番組は、現在、香港、インドネシアをはじめ、アジア各国で視聴可能な「BBC Lifestyle Asia」にて定期的に放映されており、今後、教育機関での利用など、様々な用途で米食文化の魅力を啓発してまいります。



(3) 一般社団法人Plenus米食文化研究所

米にまつわる生活文化や歴史、おもてなしまでを含め、美しい日本の食文化の姿を研究し、世界に伝える活動を行っています。

ホームページでは、米の魅力を紐解く「米ライブラリー」をはじめ、弁当の変遷や定食の成り立ちをまとめた「弁当ライブラリー」、「定食ライブラリー」など、日本の食文化の魅力を様々な角度から発信しています。

